

すべてをかけて堺を前に

新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、評価されている行政に共通しているのは「意思決定プロセスの透明性」だと考えており、堺市も住民から信頼される役所にするために結果報告だけではなく、プロセスまで公開し『行政の見える化』に向けて改革を進めます。

永藤市長

大阪維新の会 堺市議団

幹事長 黒田まさき

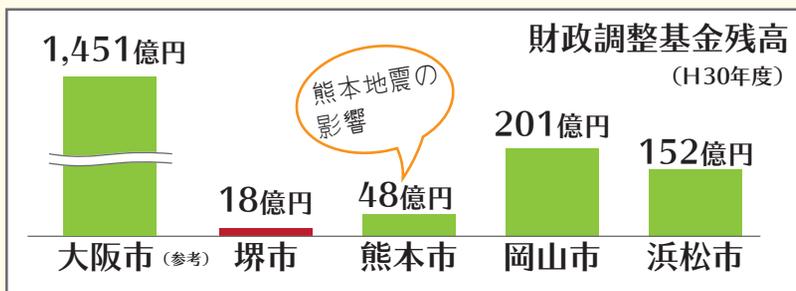
6/4
(木)

大阪維新の会堺市議団 幹事長 として
市政の根本に関わる 大綱質疑 に立たせて頂きました。

まずは 堺市の財政を知ってもらう

大綱質疑 1 財調基金（貯金）の枯渇について

独自の施策を実施するためには有事の際に使える市の貯金（財政調整基金）が重要です。これまで竹山市政では市の財政は健全と市民に説明してきましたが、実際は基金の積み立てが出来ず、同規模人口の政令市と比べて極端に残高が少ない状況にあります。今まさに有事の時、堺市には自由に使えるお金はほとんどありません。



先ずはこの点を市民の皆様にご説明するとともに、今後は基金の積立を行うよう財政局の運営方針を改善させました。

大綱質疑 2 事業の見直しについて

コロナの影響で税収の減少が予測される中、平時でも財政が厳しい堺市が、住民サービスを維持しながら、今後の災害に備えて基金の積立まで行うためには、これまで行ってきた事業を一から見直す必要があります。質疑ではこれまでの放漫な財政運営を追認してきた市議会の責任にも触れ、聖域なき事業見直しを進めることを約束させました。

議員報酬の削減 Pic Up!

これまでも大阪維新の会堺市議団は、堺市の厳しい財政状況を踏まえて議員報酬の削減を提案し、議案が否決されても独自で報酬の2割削減を実施してきました。今回、新型コロナ対策の財源充実のため、期間限定ではありますが『全議員の報酬削減を可決』させました。

市民と行政の信頼関係構築のために、『新しい堺』はこれまでの情報発信を徹底して見直します。

新型コロナ対策

7/1
(水)

大阪維新の会堺市議団から政策要望
永藤市長と早期に政策実現



堺市議団 要望内容

- ・市内飲食店支援のため、飲食店で利用できるクーポン等の発行
- ・学校 ICT を活用した子ども達への学習コンテンツの配信強化
- ・子育て世帯への経済的負担軽減のための給食費無償化
- ・民間企業のテレワークを推進する補助金の適用期間延長
- ・市内医療機関でのオンライン診療のための環境整備

市の回答

多くがスピード感を持って実現！

- ・キャッシュレス決済のポイント還元を補正予算に計上
- ・生徒個人に最適化ができるドリルコンテンツを追加購入
- ・8月～10月の給食費を無償化する予定
- ・堺市テレワーク導入支援補助金の二次募集を予定
- ・市内90医療機関が対応。手順などをHPで紹介する

皆様の暮らしを守り、経済を立て直すためにさらなる政策実現に取り組みます

大阪維新の会 堺市議団 幹事長に就任



市長与党で第一党の幹事長として与えられた仕事に責任を持ち、『堺の成長』と『住民サービスの拡充』そして何よりも『納税に納得できる行政』を創り上げるため尽力して参ります。今回の代表質問では情報公開をテーマに質疑構成し、新型コロナによる堺市財政への影響と今後の見通し、新時代を見据えた将来ビジョンなど、他の自治体に先んじた挑戦と情報公開で『住民から信頼される行政』の構築を求めました。今後も市民の代弁者として与えて頂いた任期中に『一つでも多くの政策と要望』を実現します。

新しい堺

鍵となるのは 情報の透明性

堺市役所



02 方針の決定

01 検討過程



03 政策の効果検証

大綱質疑3 情報発信のあり方について

今回のコロナ対策では、緊急時にこそ市民の皆さんの協力が重要であることが改めて浮き彫りになりました。例えば学校園の休校措置では、市民の方には結果だけが唐突に伝えられたため、困惑された方も多かったと思います。そのため、情報発信のあり方については結果だけでなくプロセスや、その後の効果検証といった全ての情報を公開するように改善しました。

新しい堺の鍵となるのは徹底した情報公開。役所の中で行われていることが市民から「見える」開かれた役所の運営を求めています。

従来	新しい堺
× プロセス不明	○ プロセスも公開
○ 決定事項を公表	○ 決定事項を公表
× 検証結果は不明	○ 検証結果も公表

「いつ」「何を」「どこまで」の具体的な約束で、住民とワクワク感を共有する。

大綱質疑4 街づくりの計画について

これまでの堺市政における街づくりでは実際に工事が動き出すまで議論に何年もかかり、住民にとっては遠い未来の絵空事のような感覚があったと思います。新しい堺では検討状況から工事期間、その後の街づくりビジョンと段階を持って「いつ」「何を」「どこまで」進めるのか明確に発信する事で、住民の皆様と街づくりを一緒に進めているワクワク感を共有できるように変わります。



現在



グランドデザイン堺
2040

R3年 夏頃 堺と堺東駅間の交通計画を策定

R3年 春頃 バイエリアの街づくりビジョンを策定

大阪維新の会は寄り添った支援で皆様の暮らしを守り、先進的な挑戦で新時代を牽引します！